

～中学部1年生深圳宿泊研修～

中学部1学年の宿泊研修が、9月4日と9月5日の2日間の日程で行われました。今年度は深圳の大梅沙という場所で実施し、主に海岸での野外活動が中心でした。普段体験することのできない野外での活動や自然とのふれあいを通して、中国の自然に対する理解を深めるとともに、中学部の一員としての自覚を高め互いに協力しあい絆を深める、ということを目指し、1年生33名全員が参加し、無事に終わることができました。

1日目は、梅林緑道でのハイキングからスタートしました。長く続く上り坂に息を切らしながらも、上から見下ろす景色はとてもキレイで、みんなで爽やかな風に吹かれ気持ちの良いスタートをきることができました。そのあとは、海岸での活動。レク係が用意した活動をみんなで楽しみました。中学生らしく、自分たちでルールを考えたり司会進行をしたりと、準備も含めて大変な面もあったと思いますが、活動を通してまた一步成長できたようです。そして、夕食はお待ちかねのカレー作り。どの班もお米はふっくら、カレーはトロトロで、とっても美味しいカレーを作ることができました。でも、何よりも「みんなで作って、みんなで食べる」ということが一番のスパイスであることに、多くの生徒が気づけたようです。



2日目は、仙湖植物園での見学を行いました。湿地帯の植物、乾燥地帯の植物、古生物博物館…と初めて見るものも多く、普段接することのできない植物を観察することでこれまでの学習の内容を深めることができました。



この2日間やこれまでの準備期間を通して、中学部1年生は大きく成長することができました。知らず知らずのうちに成長していた自分たちにも気づけたと思います。その力を、これからはどんどん発揮していく期間になります。中学部の一員として、さらに広州日本人学校を盛り上げていってほしいと思います。